

保育専門職のための赤ちゃん学講座

2020年度

「ステップアップ編」

赤ちゃん学についての知見を基礎講座で学んだ方々に、赤ちゃんが育つ現場で、どのようにいかしていけばよいかを、一緒に考えます。

今回のテーマは「保育の質を担保する環境とは」。

「音」「光」「色」「空気」「モノ」など、子どもたちを取り囲むさまざまな環境の要因について、赤ちゃん学の視点から見直し、それぞれの場所にどのような問題があるかを探り、どのような工夫ができるかについて、座学とゼミ形式のワークショップで学びます。



日時

7月4日(土) 10:30~16:40

5日(日) 10:00~16:00

受講対象

赤ちゃん学講座の修了者、
または、同等の赤ちゃん学に対する理解
をもつ方(大学生・社会人ともに可)

受講料

12,000円

※大学生の受講には学割あり。お問合せ下さい

定員

50名

申込締切

6月29日(月)

※締切後の申込希望は、お問合せ下さい

会場

兵庫国際交流会館 2階
神戸市中央区脇浜町1-28 tel078-242-2561
JR灘駅徒歩4分・阪神岩屋駅徒歩3分

豪華講師陣 及び 講座内容のご紹介

志村 洋子	埼玉大学 名誉教授, 同志社大学赤ちゃん学研究センター 嘱託研究員
川井 敬二	熊本大学 工学部土木建築学科建築学教育プログラム 教授
高橋 翠	東京大学 発達保育実践政策学センター 特任助教
嶋田 容子	同志社大学赤ちゃん学研究センター 嘱託研究員
藤原 義一	大建工業株式会社市場開発部開発担当部長, 保育施設の室内騒音環境改善協議会コーディネーター
小野 恭子	日本赤ちゃん学協会, 同志社大学赤ちゃん学研究センター 赤ちゃん学コーディネーター



【講座内容】 7月4日(土)

受講に関する説明(基礎講座との関係など)	小野 恭子
幼保施設における質を担保する環境について考える	志村 洋子
園の室内におけるストレスの新しい視座(仮)	高橋 翠
子どもたちのための音響設計	川井 敬二
一幼保施設の音環境の現状と取り組み(仮)	全員
ふりかえり・意見交換など	

【講座内容】 7月5日(日)

赤ちゃんの「聴く力」を知る (自分の聴力を知ろう 体験!聴力測定)(仮)	嶋田 容子
音を聞き取る、音を受け渡す	藤原 義一
グループにわかれて「体験」についてディスカッション	講師
質疑応答とレポート課題の説明	全員

講座主催・お申し込み・お問い合わせ先

①ホームページの場合:

<http://www.kobe-shinwa.ac.jp/ckc/extention/>
にアクセスし、必要事項をご入力いただき、お申し込みください。

②その他の場合: 下記までご連絡ください。

神戸親和女子大学 地域連携センター
TEL: 078-591-2934~5 FAX: 078-591-5243
月~金曜日の10:00~16:00(祝日・大学の休業日を除く)